

# 令和元年度 公益財団法人印旛沼環境基金事業報告

## 第1 公益財団法人印旛沼環境基金の概要

### 1. 設立趣旨

この法人は、印旛沼の水質浄化を推進し、併せて印旛沼周辺地域の環境保全に資することを目的とする。

### 2. 沿革

昭和59年11月20日、佐倉市宮小路町12番地に財団法人 印旛沼環境基金として、旧民法第34条の規定に基づき千葉県知事の設立許可を受けて発足したが、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(平成18年法律第49号)」の施行に伴い、千葉県知事に公益財団法人への移行を申請し、平成26年3月19日の認定を経て平成26年4月1日に公益財団法人 印旛沼環境基金に移行した。

## 第2 事業の実施状況

### 1. 事業の概要

令和元年度の事業は、平成31年2月12日開催の第2回通常理事会で決定した事業計画に基づき実施した。

### 2. 事業の内容

#### (1) 印旛沼及び流域における調査研究

##### ① 水質調査結果及び各種環境情報等の取りまとめ

平成30年度に千葉県が実施した水質汚濁防止法に基づく常時監視及び印旛沼流域の13市町がそれぞれ独自に実施した流域の河川・排水路等の水質調査結果等を収集し、取りまとめた。

また、流域市町が行った水環境関連の行事、啓発活動などに関する情報を広く収集するとともに、関係機関等から水質浄化、環境保全関連の資料を収集し、取りまとめた。

これらの結果については、令和2年度にとりまとめる令和元年度の結果とともに「令和元・2年版印旛沼白書」(令和3年2月発行予定)に掲載する。

##### ② 外来生物等に関する調査研究

印旛沼及び周辺の生態系への影響が危惧される「特定外来生物」に指定されている水生植物のナガエツルノゲイトウとオオフサモ、及び分布面積を拡大している在来種のオニビシの生息状況調査を市民団体の協力を得て実施した。

調査結果は冊子に取りまとめ、ホームページで公表するとともに、沼や周辺の環境保全対策の資料として、県、流域13市町及び関係機関に配布した。

## (2) 講習・学習会及び観察会

### ① 講習・学習会等の講師派遣

流域内の学校等の関係機関からの要請を受け、下表に示す学習会等に講師を派遣した。

開催日	場所	テーマ	主催(対象)
R元. 8. 8 (木)	佐倉ふるさと広場	印旛沼の概況及び印旛沼環境基金の取組	印旛沼流域水循環健全化会議 (印旛地区小中学校教諭)
R元. 9. 26 (木)	印西市立平賀小学校	印旛沼の概況、水質検査実習	印西市立平賀小学校 (特別支援学級児童及び教諭)
R元. 10. 10 (木)	佐倉市立臼井小学校	印旛沼の概況、水質検査実習	佐倉市立臼井小学校 (4年生及び教諭)
R元. 10. 16 (水)	印旛沼周辺及び観光船	印旛沼及び周辺の自然観察	印西市立平賀小学校 (特別支援学級児童及び教諭)

### ② 観光船による印旛沼観察会(共催:印旛沼水質保全協議会)

印旛沼流域住民の沼への関心を高めるため、観光船による沼や周辺の自然環境の観察と、学習室における沼の概況や歴史に関する解説を行った。

令和元年7月25日(木)に開催し、参加者は79名(うち子ども16名、関係者を含む)。

### ③ 親子で学ぼう印旛沼

流域の市町のそれぞれに在住する親子を対象に、沼への関心を高めるため、観光船による沼や周辺の自然環境の観察と、学習室における水質検査の体験学習を行った。

#### ア) 佐倉市と共催

令和元年5月11日(土)に実施、参加者は20家族59名(うち子ども29名)

#### イ) 酒々井町と共催

令和元年7月23日(火)に実施、参加者は17家族38名(うち子ども21名)

#### ウ) 八千代市と共催

令和元年7月27日(土)に実施、参加者は18家族49名(うち子ども24名)

#### エ) 四街道市と共催

令和元年8月19日(月)に実施、参加者は12家族35名(うち子ども21名)

#### オ) 印西市と共催

令和元年8月23日(金)に実施、参加者は13家族33名(うち子ども16名)

### ④ 印旛沼公開講座(共催:佐倉市)

印旛沼に関する広範な知識を習得し、流域住民の啓発に寄与できる人材を養成することを目的に、歴史・文化、環境、自然に関する全7回の講座を開催した。なお、7回の全講座を受講した9名に、「修了証」を授与した。

・開催場所: ミレニアムセンター佐倉 ホール

・対象: 印旛沼流域内外の住民

回	開催日	テーマ	講師(所属)	聴講者数
第1	R元. 6. 1 (土)	印旛沼の歴史・文化 —江戸期の掘割工事—	鎌木 行廣 (元成田高等学校教諭)	53名
第2	R元. 7. 6 (土)	印旛沼の歴史・文化 —明治～昭和期における洪水と 対策・開発—	本橋 敬之助 (元(公財)印旛沼環境基金)	49名
第3	R元. 8. 3 (土)	印旛沼の歴史・文化 —印旛沼文化を考える—	内田 儀久 (佐倉市史編さん委員)	45名
第4	R元. 9. 7 (土)	印旛沼の環境 —水環境の変遷と原因—	本橋 敬之助 (元(公財)印旛沼環境基金)	50名
第5	R元. 10. 5 (土)	印旛沼の自然 —鳥たち—	浅野 俊雄 (公財)日本野鳥の会会員)	49名
第6	R元. 11. 2 (土)	印旛沼の自然 —魚たち—	平田 淳一 (千葉県水産総合研究セン ター内水面水産研究所)	45名
第7	R元. 12. 7 (土)	印旛沼の自然 —水草たち—	林 紀男 (千葉県立中央博物館)	40名

(所属：令和2年3月31日現在)

### (3) 啓発・宣伝

#### ① ホームページの公開

インターネットを利用して印旛沼環境基金の活動や予定行事、印旛沼及び流域の環境保全等に  
係わる最新の情報を広く流域の住民に伝えるとともに、他団体との情報交換や交流を目的に、ホ  
ームページの情報を随時更新し公開した。

#### ② 「水辺の風景画コンクール」(第22回)の開催

印旛沼流域内の小・中学校の児童及び生徒の水環境への関心を醸成するため、印旛沼及び流域  
の河川等や他地域で見たり触れたりした水辺を描いた「水辺の風景画」を募集・審査し、選考し  
た作品を佐倉市立美術館で展示した。さらに最優秀賞、優秀賞、流城市町長賞の計16点の入賞  
作品については表彰するとともに、流城市町を巡回・展示した。

なお、佐倉市立美術館における展示期間中(4日間)の来館者は、延べ989名であった。

- ・応募学校数： 135校 (小学校： 113校、中学校： 22校)
- ・応募作品数： 1,709点 (小学校： 1,519点、中学校： 190点)
- ・展示作品数： 487点 (小学校： 431点、中学校： 56点)
- ・表 彰： 最優秀賞 1点：山本 響 (佐倉市立志津小学校3年生)
- 優 秀 賞 2点：桑名 文葉 (八千代市立萱田中学校1年生)
- 宮崎 智愛 (成田市立成田中学校2年生)

市町長賞 13点

- ・表 彰 式：令和元年10月27日(日)「佐倉市立美術館・4階ホール」
- ・展 示 会 場：佐倉市立美術館3階展示室
- ・展 示 期 間：令和元年10月24日(木)～10月27日(日)
- ・巡 回 展 示：流域13市町(展示期間：各市町5日間程度)
- 令和元年11月14日(木)～令和2年3月2日(月)

### ③ 刊行物等の展示・配布

印旛沼流域住民に印旛沼の現状と重要性の理解を深めてもらえるよう、当基金が主催する公開講座・助成事業成果報告会や県・市町が開催する各種行事等において、当基金編集・発行の各種刊行物等を無料配布、または有償頒布した。

さらに、特定外来生物問題に対する関心を高めるため、当基金が作成した印旛沼で捕獲されたカミツキガメの剥製を、各種行事で展示したほか市民団体に貸し出し関係行事で展示した。

### ④ 刊行物等の編集・発行

発行日	刊行物名	形式	発行部数	備考
R元. 5. 31	雑誌「いんば沼」(第40号・記念号)	A4判12頁	4,000	委託印刷

## (4) 環境保全団体等への助成

印旛沼及び流域において自然環境に関する調査・研究や、環境保全に関わる啓発等の各種活動を行っている小学校、高等学校、大学及びNPO法人を含む一般市民団体等を対象に、その活動を支援するため助成金を交付し、その成果についての報告会を開催した。

### ① 助成対象の団体

小学校1校、高等学校1校、大学2校、NPO法人を含む一般市民団体7団体の計11団体

### ② 助成事業成果報告会の開催

上記助成に基づき行った各学校及び団体の諸活動の成果を発表するとともに、各団体間の情報交換と相互の連携を図るため報告会を開催した。

#### ア) 開催

- ・ 日時：令和2年1月17日(金) 9時15分～15時10分
- ・ 場所：千葉県印旛合同庁舎 2階大会議室

#### イ) 講師：

松原 充久 (千葉県教育庁北総教育事務所指導室 指導主事)

古嶋 美文 (印旛沼流域水循環健全化会議 学びWG 座長)

小倉 久子 (印旛沼流域水循環健全化会議 委員)

半野 勝正 ((公財) 印旛沼環境基金 主任研究員)

但し、所属及び職名令和2年1月17日現在

#### ウ) 参加者：62名(講師、関係者を除く)

#### エ) 報告の課題名と団体

題 名	団 体
1 印旛沼 新発見!	佐倉市立染井野小学校
2 二重川の環境美化と鯉のぼり掲揚	二重川に親しむ会
3 里山保全と里山における自然観察会等の活動	里山の会 ECOMO
4 里山環境の保全と魅力の伝達	NPO 法人ラーバン千葉ネットワーク
5 印旛沼植生調査を通じ市民への情報発信	佐倉印旛沼ネットワークの会
6 印旛沼水系新川および桑納川の水質汚濁調査	千葉英和高等学校生物研究部
7 水質・生物・健全性指標調査による印旛沼の水環境評価	千葉工業大学文化会環境科学研究会
8 印旛沼流域鹿島川における環境調査を通じた社会人向け環境教育の推進	NPO 法人環境・地理探訪クラブ
9 印旛沼流域に於けるメダカ等、淡水生物の調査活動	NPO 法人四街道メダカの会
10 印旛沼流域の湧水の水質と谷津での流下に伴う水質の変化	NPO 法人水環境研究所
11 印旛沼の流入窒素負荷削減のための火山灰土壌を用いた硝酸性窒素吸着材料の開発	早稲田大学創造理工学部地圏環境学研究室